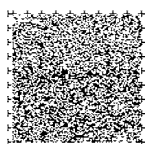
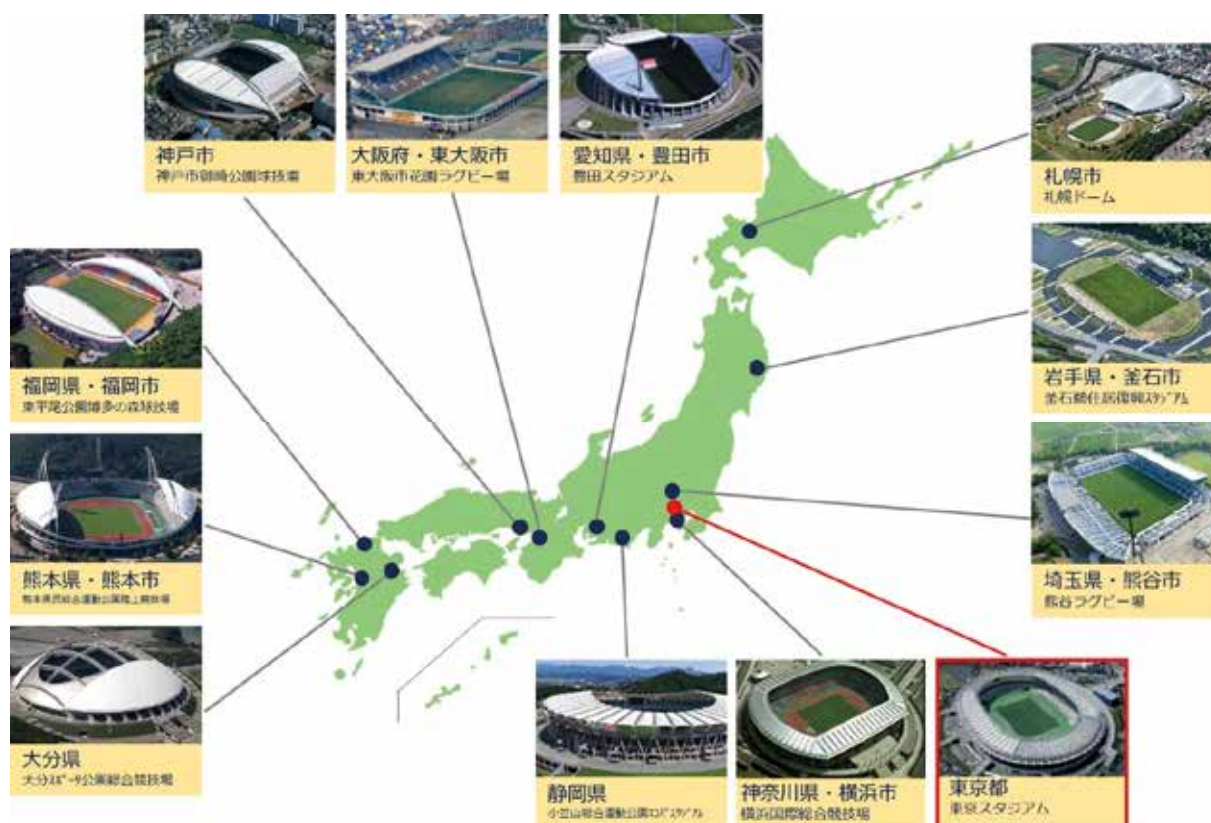


ラグビーワールドカップ 2019™大会概要

- ・ 大会名称 ラグビーワールドカップ 2019™ 日本大会（第9回大会）
- ・ 主催 ワールドラグビー（WR）
- ・ 開催期間 2019（令和元）年9月20日（金）～11月2日（土）（44日間）
- ・ 開催都市 12会場（19自治体）
 （札幌市、岩手県・釜石市、埼玉県・熊谷市、東京都、
 神奈川県・横浜市、静岡県、愛知県・豊田市、大阪府・東大阪市、
 神戸市、福岡県・福岡市、熊本県・熊本市、大分県）
- ・ 参加チーム 20チーム
- ・ 試合数 45試合（当初予定48試合、台風19号の影響により3試合中止）
- ・ 入場者数 170万4,443人（チケット販売率 約99.3%）
- ・ ファンゾーン来場者数 113万7,000人
- ・ 特徴
 - ①アジアで初のワールドカップ
 - ②ラグビー伝統国以外で初のワールドカップ
 - ③ラグビー7人制がオリンピック種目に採用されてから最初のワールドカップ



●トーナメントマーク

テーマは「ユニティ (Unity)」

ラグビーワールドカップにとっての新しいテリトリーである日本（アジア）とラグビー伝統国の選手、ファンが、「一体となって」ラグビーをグローバルスポーツにするために、アジアで初めての大会を「一緒に」創り上げること。

日本の人々、そして全世界のラグビーファンがラグビーの精神を「共有」し、「団結」すること。

そして、開催都市を中心に日本全国が「結束」して、世界中から集まったラグビーファンをおもてなしし、素晴らしい体験をしてもらいたいという気持ちがこもっている。

また、日本の象徴となる朝日と富士山がワールドラグビーのマークと合わさることで、ラグビーにおける日本と世界の融合も示されている。



●大会ビジョン

「絆 協創 そして前へ」

Connect Create Go Forward

日本と世界の人々を強い絆で結び、
誰も経験したことのない、
ラグビーと仲間たちの祭典を協創しよう。
すべての人の輝く未来へ、進もう心ひとつに。

●大会キャッチコピー

4年に一度じゃない。
一生に一度だ。

— ONCE IN A LIFETIME —

●大会公式マスコット「レンジー / Ren-G」



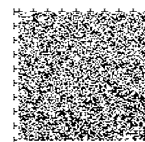
(日)レン／(英)Ren

(日)ジー／(英)G

古来より幸福を招き邪悪を退けるとされてきた想像上の聖獣、獅子は、日本文化に能や歌舞伎の連獅子であったり、獅子舞であったり、狛犬であったりと、様々な形で表れてきた。

この日本に古代より住んでいる精霊が、ラグビーワールドカップの日本、そしてアジア初開催決定をきっかけにラグビーとそのコア・バリューと出会って生まれたのが、レンジーである。

「レン」が親で、「ジー」は子。ともに日本生まれ。



大会結果

● プール戦

参加全 20 チームを、5 チーム×4 プールに分け、プール内総当たり戦、計 37 試合を実施
(台風 19 号の影響により 3 試合中止)

各プール上位 2 チームが決勝トーナメントに進出

プール A					
チーム	試合数	勝ち	分け	負け	ポイント
日本	4	4	0	0	19
アイルランド	4	3	0	1	16
スコットランド	4	2	0	2	11
サモア	4	1	0	3	5
ロシア	4	0	0	4	0

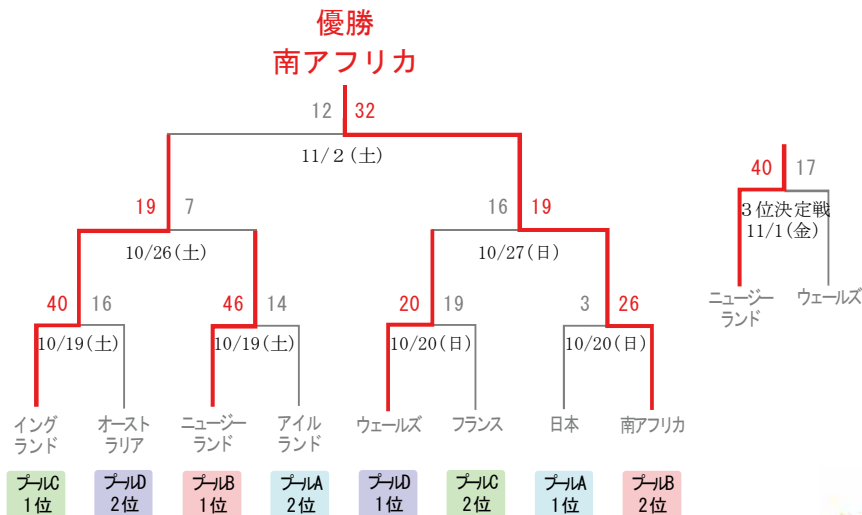
プール B					
チーム	試合数	勝ち	分け	負け	ポイント
ニュージーランド	3	3	0	0	16
南アフリカ	4	3	0	1	15
イタリア	3	2	0	1	12
ナミビア	3	0	0	3	2
カナダ	3	0	0	3	2

プール C					
チーム	試合数	勝ち	分け	負け	ポイント
イングランド	3	3	0	0	17
フランス	3	3	0	0	15
アルゼンチン	4	2	0	2	11
トンガ	4	1	0	3	6
アメリカ	4	0	0	4	0

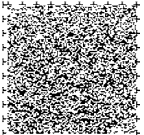
プール D					
チーム	試合数	勝ち	分け	負け	ポイント
ウェールズ	4	4	0	0	19
オーストラリア	4	3	0	1	16
フィジー	4	1	0	3	7
ジョージア	4	1	0	3	5
ウルグアイ	4	1	0	3	4

● 決勝トーナメント

準々決勝 4 試合、準決勝 2 試合、3 位決定戦、決勝の全 8 試合実施



優勝：南アフリカ (2007 年大会以来 3 回目)
準優勝：イングランド
3 位：ニュージーランド



Numbers!

数字で見るラグビーワールドカップ 2019™



チケット販売率

99.3%

海外購入率 **34%**

海外観戦客（延べ）57.8 万人



スタジアム観戦客（延べ）

170 万人

テレビ視聴者（国内）



瞬間最高視聴率 **53.7%**

世界デジタル視聴

動画再生回数 **21 億ビュー**

大会期間中 1 試合以上 TV 観戦
約 9,000 万人

ファンゾーン来場者数（全国）



113.7 万人

RWC2015 大会比 **7.8%↑**

SNS

1,400 万いいね!

公式パブリックビューイング会場

全国 **237** か所 約 **17** 万人

グッズ販売 **35 億円**

ボランティア登録者数

1.3 万人

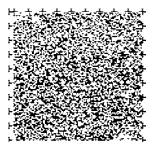
当日参加率 **92%**

日本代表

世界ランク

8 位

初の決勝トーナメント進出



東京会場の概要

●試合会場

- ・ 会場名 東京スタジアム
- ・ 所在地 東京都調布市西町 376 番地 3
- ・ しゅん工 2000（平成 12）年 10 月
- ・ 開業 2001（平成 13）年 3 月
- ・ 収容人数 49,970 人

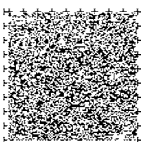
※開会式及び開幕戦を含め、全会場で最多の 8 試合開催



●開催都市マーク



開催都市マークは、ラグビーワールドカップ 2019™の各開催都市が、大会の PR や、開催気運の盛り上げに使用



●試合結果

	日時	対戦及び試合結果	入場者数
プール戦	9月 20日(金)	日本 30-10 ロシア	45,745人
	9月 21日(土)	フランス 23-21 アルゼンチン	44,004人
	9月 29日(日)	オーストラリア 25-29 ウェールズ	47,885人
	10月 5日(土)	イングランド 39-10 アルゼンチン	48,185人
	10月 6日(日)	ニュージーランド 71-9 ナミビア	48,354人
準々決勝	10月 19日(土)	ニュージーランド 46-14 アイルランド	48,656人
	10月 20日(日)	日本 3-26 南アフリカ	48,831人
3位決定戦	11月 1日(金)	ニュージーランド 40-17 ウェールズ	48,842人
計	8試合		380,502人

●ファンゾーン会場

ファンゾーンとは、大会期間中に開催都市に設置され、大型スクリーンによるパブリックビューイングや飲食の提供等、試合チケットの有無に関わらず、無料で誰もが気軽に訪れることができる場のことをいう。

都内では、多摩地域と区部の2か所に設置した。

	多摩会場	区部会場
会場名	調布駅前広場、 調布市グリーンホール等	東京スポーツスクエア
所在地	東京都調布市小島町2-47-1ほか (京王線調布駅徒歩1分)	東京都千代田区丸の内3-8-3 (JR有楽町駅徒歩1分)
コンセプト	試合会場との一体性を確保し、スタジアムの玄関として、試合への期待と試合後の余韻を創出	丸の内・銀座エリアへの広がりを持たせ、東京・日本の玄関として、国内外の来場者をおもてなし
総来場者数	131,900人	178,600人



多摩会場



区部会場

